

変速アウターの破損防止

分解した自転車を輪行バッグに収納する場合、そのままの状態でサドルと後エンドで地面に立てるとアウターワイヤーが折れ曲がる恐れがあります。

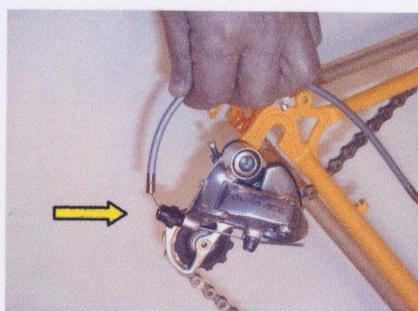
こうした状態を未然に防ぐために、次の作業を行って下さい。



車輪を外した状態で、後変速機を上から押して下さい。

車輪が入っている状態では、チェンがギヤにかかっているので、変速機を押し下げる事ができません。

変速機を押し下げる事によって、ワイヤーにゆるみが出来ます。このゆるみを利用して、変速機を押しながら、アウターワイヤーを後に引いて、スリットからワイヤーをはずして下さい。



その後、変速機のアウター受けからアウターを抜きとって下さい。

この作業により、変速アウターの折れ曲がりを防止することができます。

組立ての際は、車輪を装着する前にアウターを変速機のアウター受けに差し込み、変速機を押しながらスリットにワイヤーをはめて下さい。